＜第３期ミンダナオ広島スキルアップ研修＞

2018年1月8日（月）～2018年2月3日（土）

国際協力機構（JICA）草の根技術協力事業として広島大学大学院社会科学研究科が広島県と共同で行っている平和構築事業のうち、既研修生を対象に、より高度で実践的な能力を、個人ベースで身につけさせようというのが「ミンダナオ広島スキルアップ研修」です。バンサモロ域内のコタバトで地域の課題を研究分析し、広島で課題解決のアプローチを学び、再びコタバトで学びを地域の特性に合わせて精緻化する、二国二地域を股に掛けたダイナミックな「サンドイッチ型」研修です。半世紀にわたる紛争から抜け出しつつあるバンサモロ社会の安定化のために必要な、しっかりとした行政基盤の担い手となるべく、「広島招聘初修研修」を修了しバンサモロ社会で活躍している既研修生6名を選抜して実施しました。2016年以来第3期目です。

コタバト・セッション前半（1/8（月）－12（金））

広島セッション（1/15（月）－26（金））

廿日市市吉和地区宿泊研修

県立広島高校での平和ワークショップ

ファブラボ・ヒロシマ（安芸高田）訪問

広島セッション最終報告会

コタバト・セッション後半（1/29（月）－2/3（土））

バンサモロ開発公社での
ワークショップ

コタバト

最終発表への
個別指導

最終報告会

コタバトでの修了式